

≪ 2 級課題 ≫

【解答にあたっての注意】

1. 設問の***START***から***END***までを英訳してください。
2. 解答語数に特に制限はありません。
3. 課題文に段落記号などがある場合、これを訳文に記載してください。

※以下の問題文は、画面サイズの関係から「全角40~41文字」で改行が入っています。
表示画面が小さい場合には、文中で不自然な改行が入ることがありますので、↓の点線
が1行で表示される画面サイズに広げてご覧ください。

【設問】

以下の参考情報を読んで【特許請求の範囲】（***START***から***END***まで）を英訳してください。

＜参考情報＞

自動車の運転中に携帯電話で通話することは法律で禁止されており、走行中に着信した場合には停車して応答することが必要である。しかしながら、着信を確実に知るためには携帯電話を車室内の適当な箇所に保持しておくのが望ましく、そのためのホルダー（車室内携帯電話保持装置）が種々提案されている。

しかしながら、従来の装置においては携帯電話機を水平状態で係合固定するので係合の解除、実施に手間取りその取り出し及び収容が難しかった。また、上面を向いた操作ボタン類に誤って人や物が触れる機会が多く、誤動作しやすい問題点があった。

さらに、車室内の構造上、携帯電話機を水平状態で固定できるのはセンターコンソールやアームレスト上に限られ、そのため前席側に固定した場合には後席側の乗員において、後席側に固定した場合には前席側の乗員においてそれぞれ取り出し及び収容が行い難い不便さがあった。

START

【請求の範囲】

【請求項1】 車両に取り付けられるべき台座と、携帯電話機の底部が嵌挿可能な鞘状のホルダーからなり、このホルダーを支持腕を介して台座に固定すると共に、この支持腕を可撓構造としたことを特徴とする携帯電話機の車室内保持装置。

【請求項2】 軟質合成樹脂製の棒材内に軟金属製の芯を組み込むことにより可撓構造とした支持腕を有する請求項1記載の携帯電話機の車室内保持装置。

【請求項3】 ホルダー内に携帯電話機側の充電用の接点端子に対応する接点端子を設け、この接点端子を支持腕内に配した接続コードを介して、車載電源に接続されるべき充電装置に接続した請求項1または2の何れかに記載の携帯電話機の車室内保持装置。

END